

発達支援 白ゆり教室

石原 忍 様

謹 啓

師走の声を聞き、にわかにあわただしくなっていました。

石原先生には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、当市教育研修センターの平成22年度特別支援教育研修「個別の学習指導計画による支援講座」の実施にあたりましては、遠路、ご多用にもかかわらずおいでいただき、直接のご指導を頂戴しましたこと、誠にありがとうございました。

石原先生には、個別の指導計画を生かした学習支援の実際について、豊富な実践を通して、わかりやすくご指導をいただきました。



受講者のアンケートにもありますように、石原先生の熱い思いが受講者に伝わり、受講した一人ひとりの先生方が、今後の実践に生かしていくことができるような、たいへん質の高いご指導をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。



石原先生には、長い時間をかけ資料を準備いただき、郡山市の教員の実態等をお考えのうえ、その実態にあった講座運営にご配慮いただいたものと感じております。内容的にも、「どこを目指し、何を育てるのか」「子ども理解の視点とそのアプローチ」「学校の専門性とその役割」といった構成で、まさに、主催したわたしどもがこの講座で受講者に学んでほしいと考えていることを、熱くやわらかな語り口でお話いただきました。



「特別支援教育の推進」は、ここ郡山において、今の子どもたちを囲む教育の充実にとって、なくてはならない最後の切り札とも言えるものだと考えております。今回、個別指導の実践面からご指導いただき、その上で学校教育の重要性を改めて考えることについて石原先生からご指導を頂戴したこの講座が、郡山市の教職員にとって、特別支援教育の推進への大きなステップとなるよう、これからも教員研修に力を入れてまいりたいと思います。次年度も、インクルーシブ発想の授業づくりや、学級経営、子ども理解等への研修に力を入れていく所存でありますので、石原先生には今後とも郡山市の教員が直接のご指導を頂戴できれば幸いです。

最後になりましたが、貴台の今後のさらなるご活躍を祈念し、御礼のあいさついたします。

敬 具

平成22年12月6日

郡山市教育委員会教育研修センター
所 長 佐 藤 秀 治